

自己評価票

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>			
<b>1. 理念と共有</b>			
1	○地域密着型サービスとしての理念  地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	理念を身につけ常に心かけている。 1, その人らしさを大切にします。 2, 安心と喜び、優しさ、ぬくもりを大切にします。 3, 地域、家族の結びつきを大切にします。 又この地方の地名である「半布里」をもとに 通称「はぶりの宿」として親しみやすくしています。	
2	○理念の共有と日々の取り組み  管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念にそったケアが出来ているか管理者、職員間でいつも話し合い、皆が一丸となって共有し取り組んでいます	
3	○家族や地域への理念の浸透  事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	地域住民にGHを理解してもらえよう、集会に出向き 説明したり、ホームで行なわれるいろいろな行事に家族の方、地域の人々を招いて交流の機会を持てるように 努力し行なっている。利用者さん、家族の方々、地域の人々が顔なじみになってきている。	
<b>2. 地域との支えあい</b>			
4	○隣近所とのつきあい  管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	地域の人々から野菜、季節に合った食材をいただいたり、お家に出向いて収穫させていただいたり、お茶会に招待されたりと色々気軽に声をかけてくださる。又逆にホームでの行事に招待したり、喫茶店、温泉などに一緒に出かけたりと盛んに付き合いが出来ています。	
5	○地域とのつきあい  事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会総会に出席できた事は門が開けた。年3回の祭礼にて神社参拝、月1回の弘法様まいり、慰霊碑参拝と交流が出来ています。	○
			現在自治会には入っていないが、今後 自治会、老人会、地域活動の参加をどのようにしていくかは皆で話し合いますとゆきたいと思っています。

岐阜県 グループホーム明星

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	<p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる</p>		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>			
7	<p>○評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>		
8	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>		
9	<p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>		
10	<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>		
11	<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>		

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>			
12	<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	時間をおかけ本人、家族の方に十分に説明し、納得していただけての入所となるようにしています。	
13	<p>○運営に関する利用者意見の反映</p> <p>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	利用者、家族の方々が気軽に不満、苦情を言えるような職員、グループホームの雰囲気作りに努め、家族の方々と常に意見交換を行いそれを運営に反映させています。	
14	<p>○家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	御家族の面会が頻会にありその都度利用者さんの御様子をお話しし、少しでも変化がある時はその都度 電話連絡しています。又月1回通信を送っています。	○ 遠くて面会になかなか来れない家族には手紙で御様子を知らせておりますが、今後面会に来れない御家族のためにも毎月全利用者家族に通信と共に御様子を書いて送りたいと思っています。又金銭管理報告書も1年に一度だけでなく毎月使用明細を送りたいと思います。
15	<p>○運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	常にご家族に意見を言いやすい雰囲気作りに努め、苦情受付に付いてのパンフレット配布及び説明を行なっています。	○ 詳細な説明がもっと必要かと思えます。
16	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	管理者は常に自分の意見を押し付けることなく、常に 職員一人ひとりの意見や提案を大切にし皆で話し合っています。	
17	<p>○柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている</p>	常に話し合いを行っています。	

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<p>18 ○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動による利用者への影響が無いように運営者に要望し聞き入れてもらっています。又職員同士の心がけ、思いやりを大切に仲良く話し合う事で支えていくようにしています。</p>		
<p><b>5. 人材の育成と支援</b></p>			
<p>19 ○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>新人研修、勉強会、委員会、伝達講習会等参考になる。研修会が勤務にあたり参加できない時は勤務交代をし参加できるようにしています。又特定の職員が参加するのではなく皆平等に参加できるようにしています。</p>		
<p>20 ○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>GH協議会支部会において他のグループホームの方の意見が聞けサービスの質の向上につながっています。他のグループホームからの見学も時々あります。</p>	○	<p>もっと同業者との交流を図りたいと常に思っていますがどのようにネットワーク作りをしたらよいか検討中です。</p>
<p>21 ○職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>	<p>管理者、職員の隔たりを無くし常に話し合いが出来るような雰囲気作りに努めている。又慰安旅行、食事会、親睦会などにより話し合える機会を設け取り組んでいます。</p>		
<p>22 ○向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている</p>	<p>楽しく働ける環境作りに取り組んでいます。職員同士のチームワークが取れ、よい所を生かせるような声かけが伺える。よく創意工夫が出来ていると思います。</p>		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>			
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>			
23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	家族、他機関からの情報を職員が把握しておりコミュニケーションをとりながら、本人さんの気持ちを受け止めその時にあった言葉掛けをし、信頼関係を築く様な方向で努力しています。	
24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	見学相談→入居相談→入居という流れで家族とのかかわりをもっている。来訪時には話しやすい雰囲気をかもし出せるように努めている。管理者だけでなく、いつでも誰でも対応できるよう職員間で話しあっています。	
25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	相談に応じて適切な対応が出来るよう、常に支援の仕方、どのようなサービスがあるかなど情報を得よう努力しています。	
26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	まずはグループホームの雰囲気に慣れていただくためにいきなり入所という形を取らず、日帰りの数時間からはじめ徐々に慣れていただき、納得してから入所していただくように利用者、家族、職員間で相談しながら行なっています。	
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>			
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	共に暮らすという意識を常にもって双方が支えあっている。馴染みの関係もすばらしい。一緒に過ごす時間を大切にしている。楽しむレク、解らない事や、困った時人生の先輩としての問いかけ話しの場づくりを学んだりしている。作業を通してより良い関係が出来ています。	

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
28 ○本人を共に支えあう家族との関係  職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	いつも利用者、ご家族、職員が笑顔での会話の機会が多く見られる。外出時などご家族の方から積極的に参加をしてくださり、利用者、ご家族、職員が共に支え有っているという実感がします。		
29 ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援  これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	ホーム内での事を家族に詳しくお話ししている。		
30 ○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	同窓会への出席支援（月一度）、元の職場の同僚の訪問 馴染みの美容院を利用、墓参りなど馴染みの関係が途切れないように努力しています。		
31 ○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	利用者さん同志で馴染みの関係が出来ており、作業を行ないながら昔話に花が咲いている。一人孤立しそうな利用者に対しては職員が話しかける事はもちろんであるが、他の利用者さんが気遣い話しかけるよう光景が良くみられます。		
32 ○関係を断ち切らない取り組み  サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	退所されると関係が途絶えることが多いですが、電話で現在の御様子を伺うことは行なっています。又ご家族の了解を得て面会に行くなどしています。		

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>			
<b>1. 一人ひとりの把握</b>			
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	良い暮らしとなるよう日常生活のアドバイスを常に行なっている。第一に本人の思いを大切にすることが職員全員が理解しあっています。	
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	生活歴、生活環境の把握に努めている。アセスメントを大切に共有し詳しく記録するようにしています。	
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	日常生活の中に刺激があり作業を行い、活気のある日常生活がなされている。一人ひとりの現状を把握している。職員間の伝達がうまく取れており、サービス向上につながっています。	
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>			
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	本人、家族の思い、意見を取り入れ職員間で話し合い意見を出し合い、利用者さんが「その人らしく」暮らせるように介護計画を作成しています。	
37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	ケアプラン会議を行ない多くの意見を出し合い、又定期的に見直しを行なっています。急変時にはそれに適した介護計画を立て直し作成しています。	

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38	<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>			
39	<p>○事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>		
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>			
40	<p>○地域資源との協働</p> <p>本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している</p>		
41	<p>○他のサービスの活用支援</p> <p>本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている</p>		
42	<p>○地域包括支援センターとの協働</p> <p>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している</p>		



岐阜県 グループホーム明星

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	○	<p>もっと専門医への定期受診を取り組んで行きたい。胸部レントゲン、歯科は年一回の定期受診をくけているが眼科、皮膚科等の定期受診を取り組んでゆきたい。</p>
44	<p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>		
45	<p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>		
46	<p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>		
47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	○	<p>もう一度職員、家族間で話し合い、取決め方針を明確にしてゆきたいと思います。</p>
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	○	<p>グループホームとしてできること、出来ない事を明確にする必要があり再検討したいと思います。</p>

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<p>49</p> <p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>	<p>ご家族を交えて職員間で話し合い情報を持ち合っ て検討し、良い支援が出来るように努力してい ます。</p>		
<p><b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b></p>			
<p><b>1. その人らしい暮らしの支援</b></p>			
<p>(1)一人ひとりの尊重</p>			
<p>50</p> <p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者さんを人生の先輩として尊敬し、プライバシーに十分配慮した言葉かけを行うように注意しております。記録等の個人情報取り扱いにも十分注意し守秘義務を徹底しております。</p>		
<p>51</p> <p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>小さなことでも自分の気持ちが表せるように働きかけている。自己標示がうまく出来ない方へは思いを引き出せるような声かけを常に行い、職員、利用者さんと共感しあいながら暮らしています。喜び悲しみを皆で分かち合いながらの暮らしが出来ています。</p>		
<p>52</p> <p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>利用者さんから気軽に要望が出てきており、それに付いて職員間で話し合い希望に添った暮らしが出来るように支援しております。殆どの方が外出を希望されモーニング、外食、ドライブ、音楽療法、弘法様参り、音楽、太鼓、歌踊りの鑑賞など1月に10回ほど外出を行ったり、毎年1泊旅行、日帰り温泉など行っております。</p>		
<p>(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</p>			
<p>53</p> <p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている</p>	<p>本人の望む美容院に行き、カット、パーマでいつでもその人らしくいていただけるようにしています。希望者にはマニキュアをしたり、日常の洋服でもおしゃれをしていただけるように支援しています。</p>		

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
54	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>		
55	<p>○本人の嗜好の支援</p> <p>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している</p>		
56	<p>○気持ちよい排泄の支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している</p>		
57	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>		
58	<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している</p>		
<b>(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>			
59	<p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>		

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
60 ○お金の所持や使うことの支援  職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	買い物に出かける。各自の財布にお金を入れてレジの清算時は職員が見守る。お金を日常所持されている方は2,3人。美容院、旅行先での支払いは自分の財布から出してもらう。その後は事務所預かりとなる。その人により工夫した支援をしています。	○	預かり金の台帳はつけているが、その使用明細書は12月末に1年分の領収書と共にご家族に送っているだけのため 今後は毎月、使用明細書を送るようにしたいと検討しました。
61 ○日常的な外出支援  事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	天気の良い日に散歩、ホーム池の木陰で流しそうめん、田楽、食事をしたり、外食、喫茶店、弘法様参り、慰霊碑参り、ドライブ、町内のタウンホールへ踊り、歌の鑑賞と体調に合わせた外出をたくさん行なって楽しんでおります。		
62 ○普段行けない場所への外出支援  一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	毎年一泊旅行を行なっておりますが19年5月にはご家族同伴で殆どのご家族、それも御夫婦でも参加してくださり大人数で行きました。また外食にもご家族参加してくださったり、お墓参りなども盛んに行なわれております。		
63 ○電話や手紙の支援  家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	母の日のプレゼントの御礼の手紙や電話、また本人が希望される時は電話を気軽に掛けれるように支援していますが、高齢になると共に聞き取りができにくくなってこられた方も多くなっています。手紙を受け取られた娘さんがまだ手紙が書けることに大変喜ばれました。		
64 ○家族や馴染みの人の訪問支援  家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	家族の方、知人、友人、老人クラブによる友愛訪問も 気軽に来て頂ける環境作りをしている。笑顔をもっとに何方もお迎えしている。座っていただけるスペースも十分用意工夫しています。 ご家族だけでなく知人、友人の訪問も多くいつも楽しい会話が聞こえてきます。		
<b>(4)安心と安全を支える支援</b>			
65 ○身体拘束をしないケアの実践  運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	拘束に付いて項目を掲げ、皆で常に確認しあっています。玄関には鍵をかけず見守りを常に行い安全確認しております。		

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>		
67	<p>○利用者の安全確認</p> <p>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している</p>		
68	<p>○注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている</p>		
69	<p>○事故防止のための取り組み</p> <p>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる</p>		
70	<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている</p>		
71	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	○	<p>地域の人々への協力依頼の働きかけが出来ておりませんので今後検討する必要があると思います。またJAの方の協力体制へのお願いも今一度行ききちんとした取決めを行なってゆきたいと思います。また夜間時の職員の非常招集にかかる時間が把握できていないため一度夜間に行う必要があるかと思っております。</p>

岐阜県 グループホーム明星


項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
72	<p>○リスク対応に関する家族等との話し合い</p> <p>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている</p>		
<b>(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>			
73	<p>○体調変化の早期発見と対応</p> <p>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている</p>		
74	<p>○服薬支援</p> <p>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>		
75	<p>○便秘の予防と対応</p> <p>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる</p>		
76	<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている</p>		
77	<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>		

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78 ○感染症予防  感染症に対する予防や対応の取決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	職員間で取決めを確認しています。インフルエンザ、ノロウイルス流行時の外出、来訪者の出入り禁止、手洗い、うがい施行 清潔保持には十分な気配りをしている。 外出後の手洗い、うがい施行も確実にしていただくように支援しております。		
79 ○食材の管理  食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	調理道具の毎日の消毒、冷蔵庫の食品管理を行い台所はいつも清潔に保つよう努めております。またいつも新鮮な物を使用し、生ものは火を通すように食中毒予防に努めております。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>			
<b>(1)居心地のよい環境づくり</b>			
80 ○安心して出入りできる玄関まわりの工夫  利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	ホーム周りは植木や花の自然に包まれた環境であり、池のほとりには安全で緑豊かな散歩道もあり心が和んでくるような工夫がしてあります。		
81 ○居心地のよい共用空間づくり  共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室入り口には夏は涼しそうなのれんがある。リビングには手作りの藍染がかかる。リビング出窓には緑いっぱいの植物が癒してくれる。リビングの広い窓から緑豊かな外を眺めることが出来、雪、落ち葉、雨、桜、などにより季節や時間を感じとり話題も豊富になります。		
82 ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	中央リビングは数名の方には最適な場所と言える。 見え隠れする所にゆったりと過ごせるようだ。 玄関ソファにも思い思いに過ごせる場所があり、利用者さんそれぞれが安らぐ場所を自分で見つけておられるように思います。		

岐阜県 グループホーム明星

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		
84	<p>○換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p>		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
85	<p>○身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>		
86	<p>○わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p>		
87	<p>○建物の外周りや空間の活用</p> <p>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p>		

(  部分は外部評価との共通評価項目です )



V. サービスの成果に関する項目		
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない

岐阜県 グループホーム明星

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○ ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
98	職員は、生き活きと働いている	○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

- ・ 山の木々、草花等自然豊かな場所にあり、公園も近くにあり皆さんが昔やって来られた事を活かしながら生活できている。作業により皆さんが生き生きと暮らせる。又、ホーム内に閉閉じこもらず、体調に合わせて外出をしている。
- ・ 昔からの行事(行事食作り、手仕事、漬物、お茶作りなど)を大切に、昔を振り返りそれぞれの生活体験を活かしている。
- ・ とても恵まれた環境の中で通称「はぶりの宿」と名し、地域に馴染み親しみ近くの半布里公園、散歩に出かけます(10分ゆっくりペース)途中、戦没者慰霊碑の前で手を合わせ、おやつ又は弁当持参してお出かけ気分を満喫しております。